

**i** 台湾 李前総統が来日 22年ぶりの東京に感激

FujiSankei Business i. 2007/5/31

台湾前総統の李登輝氏(84)が30日、曾文恵夫人や孫娘などとの家族旅行として台北発の中華航空機で成田空港に到着し、その後、東京・台場を訪れた。李氏の東京訪問は副総統時代の1985年の通過滞在以来、22年ぶり。2000年の総統退任後は初めて。



30日、東京・台場のホテルに到着した台湾前総統の李登輝氏と曾文恵夫人

李氏の一行は、台場のホテルの高層階から東京都心部をながめた後、留学生や海外の研究者などとの交流を図る施設、国際研究交流大学村を視察した。

李氏は同大学村で記者団に対し、東京の印象として「東京湾がこんなに発展してびっくりした。海がきれいだ」と語った。

また李氏は靖国神社について聞かれ、記者団に、「六十何年前に戦死したあなたの兄さんが靖国神社に祭られていたら、どういう感じがしますか。私に聞かなくとも自分が答えてくれるはず」と話し、今回の滞在中に私的に靖国神社を参拝したいとの意向をにじませた。

都内のホテルに宿泊し、6月2日から宮城、山形、岩手、秋田など松尾芭蕉「奥の細道」ゆかりの地を訪問。6日に再び東京に入り、9日に台湾に戻る。